

出展ゾーン

下水
処理

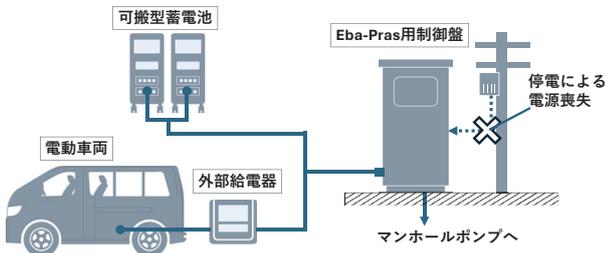
Eba-Pras (エバプラス) / Eba-Pras S

停電・浸水時に活躍するマンホールポンプ起動支援システム

【停電時マンホールポンプ起動支援システム Eba-Pras】

台風や落雷などの自然災害によって電源を喪失したマンホールポンプを迅速に起動させる支援システムです。「可搬型蓄電池」または「電動車両」を電力供給源として使い、「Eba-Pras用制御盤」を介して停止したマンホールポンプを起動させることができます。

【停電時マンホールポンプ起動支援システム Eba-Pras 全体図】

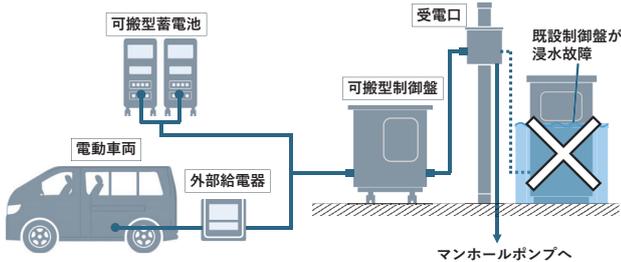


【浸水時ポンプ起動支援システム Eba-Pras S】

浸水想定高さ以上の場所に「受電口（電源切替盤）」を設置することで、停電時に加えて浸水による制御盤故障にも対応した支援システムです。

「可搬型蓄電池」または「電動車両」を電力供給源として使い、「可搬型制御盤」と「受電口」を介してポンプを起動させることができます。

【浸水時ポンプ起動支援システム Eba-Pras S 全体図】



【両システムに共通する特長】

1. 高機動性

可搬型蓄電池および可搬型制御盤は車輪付きで軽量。車両へ積載でき災害発生時の迅速な初動対応に貢献できます。また、電動車両自体を電力供給源として利用することが可能なため、停止した複数のマンホールポンプを同時に起動させることができます。

2. 簡単接続

発動発電機等を使用する従来の復旧作業では、電源を制御盤に接続する作業は電気工事士等の有資格者が行う必要がありました。

両システムは可搬型蓄電池または電動車両から制御盤への接続に専用コネクタを使用するため、電気工事士等の資格なしで誰でも簡単に復旧作業が可能になります。

3. 高出力・高容量

5.5kW出力までのマンホールポンプに対応。電力供給源の設置後は自動運転が可能で、24時間以上の連続運転が可能*。

併せて可搬型蓄電池はコンパクトなため、省スペースで設置が可能。軽バンタイプの電動車両を用いることで、狭隘地にある施設での対応性も向上します。
*ポンプ機種、ポンプ起動回数や流入汚水量に条件があります。

【導入事例】

両システムは、令和6年能登半島地震の被災地支援として、津波により浸水故障したマンホールポンプ施設へ導入されました。

この活動は、内閣府主催のイベントに置いて「能登半島地震を踏まえ災害対応に有効であった技術・サービス」に選定されました。



↑被災したマンホールポンプ施設への導入事例

小間番号

■ 4号館 ■

4-313

【出展者】 荏原実業(株)

【所在地】 〒104-8174 東京都中央区銀座7-14-1

【連絡先】 TEL: 03-5565-5088 Eメール: kido-system@ejk.co.jp

担当部署: 技術開発本部 事業化推進部